

# 令和4年度 志真志小学校 学校経営のグランドデザイン

## 学校教育目標

「よく考え進んで学ぶ子」「心豊かで思いやる子」「健やかでがんばる子」

## 学校経営総括目標

すべての児童・保護者・地域住民・教職員が、「志（こころざし）」を育て、自らのよさを高めるとともに、「つなぐ力」をつけながら、安全安心で、「信頼」「楽しさ」「美しさ」に満ちた学校づくりの推進 ⇔ 「Well-Being」の実現をめざす →学校は、すべての子どもにとって「学びやすいか」「過ごしやすいか」

(し) 主体性と思考力のある (ま) 学ぶ喜び、学ぶ意欲に満ちた (し) 心身ともにたくましい志真志っ子  
「志（こころざし）」「真（まこと）」「志（こころざし）」

## 資質・能力の育成（志を育てること、つなぐ力をつけること）

「知識・技能」の習得 <何を理解しているか、何ができるか>

- 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得
- 他の学習や生活の場面でも活用できるような確かな知識として習得

「思考力・判断力・表現力等」の育成 <理解していることをどう使うか>

- 問題発見・解決につなげていくこと
- 考えを伝え合い、多様な考えを理解すること

「学びに向かう力・人間性等」の涵養 <どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか> ○主体的に取り組む態度（粘り強さ、学習の調整） ○感性・思いやり

カリキュラム評価、学校評価、授業評価、学習評価の充実

市「（問・観）そろえる・つなぐ・はぐくむ教育の推進」

### 授業改善（道徳科を中心に）

校内研究

「志（こころざし）を育て、つなぐ力をもつ子の育成 ～教材分析と発問の工夫を通して～」（主体的・対話的で深い学びの実現）

### カリキュラム・マネジメント

（特別活動を中心に）

よりよい集団の形成、よりよい人間関係の構築（「問題発見・解決能力」を育む）

学年経営の充実

児童理解・学級経営の充実

社会に開かれた教育課程（教育課程の質・量の確保）

<地域協働学校（コミュニティ・スクール）>

組織的な関わり <チーム志真志>

### 学力保障

<学びのセーフティーネット>

校内研修、学力向上推進計画  
学習支援（全教職員）

### 育ちの包括的支援

<育ちのセーフティーネット>

特別支援教育、生徒指導、教育相談  
登校支援、IN-Childプロジェクト  
各機関（全教職員）

資質・能力

支持的風土づくり4つのポイント「安心・所属・承認・自立」（自己肯定感の高まり）

PTA、地域住民  
自治会  
地域ボランティア

教師の働き方改革

校区幼児教育施設、  
小学校、中学校、  
関係機関